



(医療・福祉の充実－11)

加古川地域保健医療情報システム
(公益財団法人加古川総合保健センター)
<http://www.kakogawa.or.jp/index.html>

〔概要〕

このシステムは、コンピュータやICカード(カインドカード)を使って、地域住民の健康作りを支援する。兵庫県加古川市、稲美町、播磨町では、加古川医師会などの関係機関と協力して、このシステムに同意し、申込まれると、健診や検査の結果、病名や処方された薬などの診療に必要な情報を蓄え、病院や診療所にかかったときに「いつでも、どこでも、だれでも」が安心して適切な医療サービスを受けられるようになる。

〔コラム〕

加古川地域では、地域住民の健康を守り、より質の高い保健医療サービスの提供を目指し、地域住民のPHD(パーソナル・ヘルス・データ)を一元化し、いつでも、どこでも、誰でもが、良質な保健医療福祉サービスを受けられるように全国に先駆けて、昭和63年から「地域保健医療情報システム」を構築し、順調に稼動しております。

約25年にわたるシステムの運営に関しては、医師会・行政・保健センターによって構成される保健医療情報システム運営委員会を意思決定機関として、コンセンサスを確立してきました。また最新技術への対応として、端末環境の更新やネットワーク基盤を構築し、多目的利用を図り、システムをより充実させるためのシステム評価として、定量的なデータやアンケートによる多角的なシステムの分析などを行ってきました。

システム運営経費については、取り組み開始当初から、行政サービスの一環として行政負担で賄われています。

現在では、126医療機関でシステムが運用され、17万人を超える地域住民のPHDがホストコンピュータに蓄積されております。これは「地域住民の健康を守り、支援していく」というひとつの目標に向かって、関係各機関が協調し、前向きに取り組んできた成果であると言えます。



安心して暮らせる、快適で住みよいまちづくり
加古川地域保健医療情報システム

トップページ システム詳細 事業概要 視 察 リンク

みなさんの
健康を願うシステムです

感染症情報
Kansensho information

今日の感染症
2012.12.28発表
加古川地域にある37カ所の
定点観測機関から入力され
た感染症発生状況をご覧い

加古川地域保健医療情報システム
かこがわ健康BOX
インターネットで健康管理が
できるようになりました!!
詳しくはこちら

ごあいさつ

(問い合わせ先)

公益財団法人加古川総合保健センター TEL:079-429-2100